



平成27年5月8日

各位

会社名 株式会社パスコ
代表者名 代表取締役社長 目崎 祐史
(コード: 9232 東証第1部)
問合せ先 取締役 経営管理部長 重盛 政志
(TEL 03-5722-7600)
親会社 セコム株式会社(コード:9735)

通期個別業績の前期実績との差異および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成27年3月期の通期個別業績につきまして、前事業年度の実績値と比較して差異が生じることとなりましたのでお知らせします。また、平成27年3月期決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、併せてお知らせします。

記

I 通期個別業績について

1. 平成27年3月期通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	46,161	4,007	3,689	1,654	22.86
当期実績 (B)	44,958	1,760	1,969	341	4.73
増減額 (B-A)	△ 1,203	△ 2,246	△ 1,719	△ 1,312	
増減率 (%)	△ 2.6	△ 56.1	△ 46.6	△ 79.3	

2. 差異の理由

当社の平成27年3月期通期個別業績は、国内部門の公共部門で計測・撮影関連業務やシステム受託開発業務が減少したことや、海外部門で国土基盤図作成業務等の大型プロジェクトが一巡し業務量が減少したこと、および関係会社株式評価損の計上もあり、営業利益、経常利益、および当期純利益が前期実績と比較して大きく下回ることとなりました。

II 特別損失の計上について

関係会社株式評価損の計上(個別)

当社は、平成27年3月期の個別決算において、当社が保有する関係会社株式のうち連結子会社 PASCO Europe B.V.の純資産額が減少したことから、当該子会社株式について減損処理を行い、当社個別財務諸表において特別損失として下記のとおり計上することとしました。

なお、関係会社株式評価損(特別損失)は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

①減損する金額 : 関係会社株式評価損 845,115千円

②減損する理由 : 今後の事業計画による業績見通しを検討した結果、財務内容の健全性を確保するため、当該子会社株式について評価損を計上することといたしました。

※業績の詳細につきましては、本日公表しました「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご覧ください。

以上